

仕 様 書

仕様書番号	2 4
仕様書作成年月日	令和 8 年 2 月 1 3 日
調達要求番号	6 N Q 0 1 A 8 0 1 0 2
担当部隊	福島駐屯地業務隊管理科
担当者	柳川 智彦
品名	空気調節装置保守点検役務
数量（単位）	1 （S T）

1 役務件名

空気調節装置保守点検役務

2 役務場所

福島市荒井字原宿 1	陸上自衛隊福島駐屯地	1 号隊舎	機械室・屋外
		3 号隊舎	機械室・屋外
		5 号隊舎	機械室・屋外
		6 号隊舎	機械室・屋外
		7 号隊舎	機械室・屋外
		食堂	事務室・屋上

3 役務概要

「ボイラー及び圧力容器安全規則」、「圧力容器構造規格」及び「建築保全業務共通仕様書」に基づく空調機点検整備及び「フロン排出抑制法」に基づく空調機定期点検を実施する。

4 一般事項

(1) 仕様書について

仕様書の内容に疑義が生じた場合は、監督官と協議による。

(2) 資材等置場

資材等置場が必要な場合は、監督官の指示した場所を使用すること。

(3) 現場代理人

請負者は着手前に現場代理人を選定し、所定の様式による通知書を 1 部監督官に提出すること。

(4) 工程表

請負者は、着手前に工程表を 2 部提出し、承認を受けたのち着手すること。

(5) 作業日報

請負者は原則として、契約期間中は所定の様式による作業日報を翌日正午までに監督官に提出すること。

(6) 作業写真

作業写真は、工程ごと作業前・中・後及び隠蔽なる箇所・主要な作業段階の状況、その他監督官の指示する箇所を撮影し作業写真帳に整理し提出すること。なお、デジタルカメラを使用する場合は監督官の許可を得て使用すること。

(7) 残 業

請負者は、やむなく 17 時以降及び休日に作業が及ぶ場合は、休日を除く 2 日前までに監督官の承認を得て実施すること。

(8) 災害予防

本作業実施にあたり、災害予防について十分な対策を講じ、常に注意を怠らないようにすること。突発事故が発生した場合は速やかに監督官に報告する。なお、災害事故及び損害発生については、全て請負者の責任とし官側としての補償は一切行わない。

(9) 完了検査

作業完了の際は、所定の様式による完了届 2 部を提出し検査官の検査を受け合格すること。不合格の場合は、速やかに不備を是正のうえ再検査を受けること。

5 特記事項

(1) 機器仕様

建物名	本体仕様					冷却塔	
	冷房方式	メーカー	型式番号	冷凍能力	吸収液 又は 冷媒ガス	製造会社	型式番号
1 号隊舎	空冷式 (フィンギ ユニット)	日立	RCU100W2B	239KW	R22	三菱	HT-100AQB (開放)
3 号隊舎	空冷式 (フィンギ ユニット)	ダイキン	UWXY118FBBR	118KW	R32		
5 号隊舎	吸収式 冷凍機	荏原	16JS814	268KW	リチウム ブロマイド	空研 工業	SKB- 100PGER (開放)
6 号隊舎	空冷式 (フィンギ ユニット)	ダイキン	UWXY180FLB	180KW	R32		
7 号隊舎	空冷式 (フィンギ ユニット)	ダイキン	UWXY180GLC	180KW	R32		
食 堂	水冷式 (フィンギ ユニット)	ダイキン	UWJ1320A5R	355KW	R134a	荏原	HT-100AQB (開放)

※ 1 号隊舎はイン点検のみ行う。

※ 7 号隊舎はオフ点検のみ行う。

(2) 機器仕様

建物名	本体仕様					室内機
	冷房方式	メーカー	型式番号	冷凍能力	吸収液	型式番号 (台数)
食堂事務室	空冷式 (パッケージ形 マルチエアコン)	ダイキン	RQYP280FC	28.0KW	R410A	FXYP45NB (3)
						FXYP56NB (1)

(3) 点検整備内容

ア シーズンイン点検（各メーカー共通）5月を基準に実施すること。

- (ア) 冷凍機点検
- (イ) 冷却塔の点検清掃、水張り及びストレーナー清掃
- (ウ) 冷却塔のファンベルト調整
- (エ) 冷温水バルブ切替点検
- (オ) ポンプ点検
- (カ) 吸収式冷凍機溶液調整（溶液分析含む）
- (キ) 点検整備後の試運転
- (ク) 吸収式冷凍機真空引き（冷房期間週1回程度）
- (ケ) 冷温水配管ストレーナー清掃
- (コ) その他必要事項（建築保全業務共通仕様書に定める事項）

※細部日程は監督官と調整し、決定すること。

イ シーズンオフ点検（各メーカー共通）10月を基準に実施すること。

- (ア) 冷凍機点検
- (イ) 冷却塔の点検清掃
- (ウ) 冷温水バルブ切替点検
- (エ) ポンプ点検
- (オ) その他必要事項（建築保全業務共通仕様書に定める事項）

※細部日程は監督官と調整し、決定すること。

(4) 「フロン排出抑制法」に基づく定期点検（水冷2基）

ア 機器の冷媒フロン漏洩点検

イ その他必要事項

6 提出書類

- (1) 着手届
- (2) 現場代理人届
- (3) 冷媒フロン取扱技術者証の写し
- (4) 工程表
- (5) 作業日報
- (6) 材料検査願
- (7) 点検結果報告書
- (8) 作業写真（作業前、中、後）
- (9) 完了届

(10) その他（監督官の指示するもの）

7 その他

作業中に異常箇所等を発見した場合は速やかに監督官へ報告し、修理に必要な見積書を提出すること。